

2020年3月期 第3四半期 決算補足資料

(注意事項)

本資料に記載されている当社の予想、見通し、目標、計画、戦略等の将来に関する記述は、本資料作成の時点で当社が合理的であると判断する情報に基づき、一定の前提（仮定）を用いており、種々の要因により、実際の業績はこれらの予想・目標等と大きく異なる可能性があります。本資料は、当社の事業戦略の説明資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

2020年2月7日



GIGA PRIZE

Smart Life with Us

テクノロジーで暮らしをゆたかに

2020年3月期 第3四半期について

単位：百万円	2020年3月期 3Q実績（累計）	2019年3月期 3Q実績（累計）	対前年同期 増減額	対前年 同期比	2020年3月期 通期予想
売上高	9,499	7,078	2,421	34.2%	14,390
営業利益	704	517	186	36.1%	1,547
経常利益	664	497	167	33.7%	1,501
親会社株主に帰属する 当期純利益又は純損失	329	189	140	74.0%	877

2020年3月期 第3四半期の業績は、前年同期比で売上高 34.2%増、営業利益 36.1%増
HomeIT事業の更なる拡大とAHN※店舗の増加、社宅管理代行業・VR住宅展示場展開の取り扱い件数の拡大が寄与

■売上高

・集合住宅向けISP事業は、大手包括提携（OEM）先からの安定的な受注でシェアを拡大。賃貸向け、分譲向けサービスについても堅調に推移。

2019年3月期末比 **25.1%増**（106,855戸増）累計 **532,805戸**

■営業利益

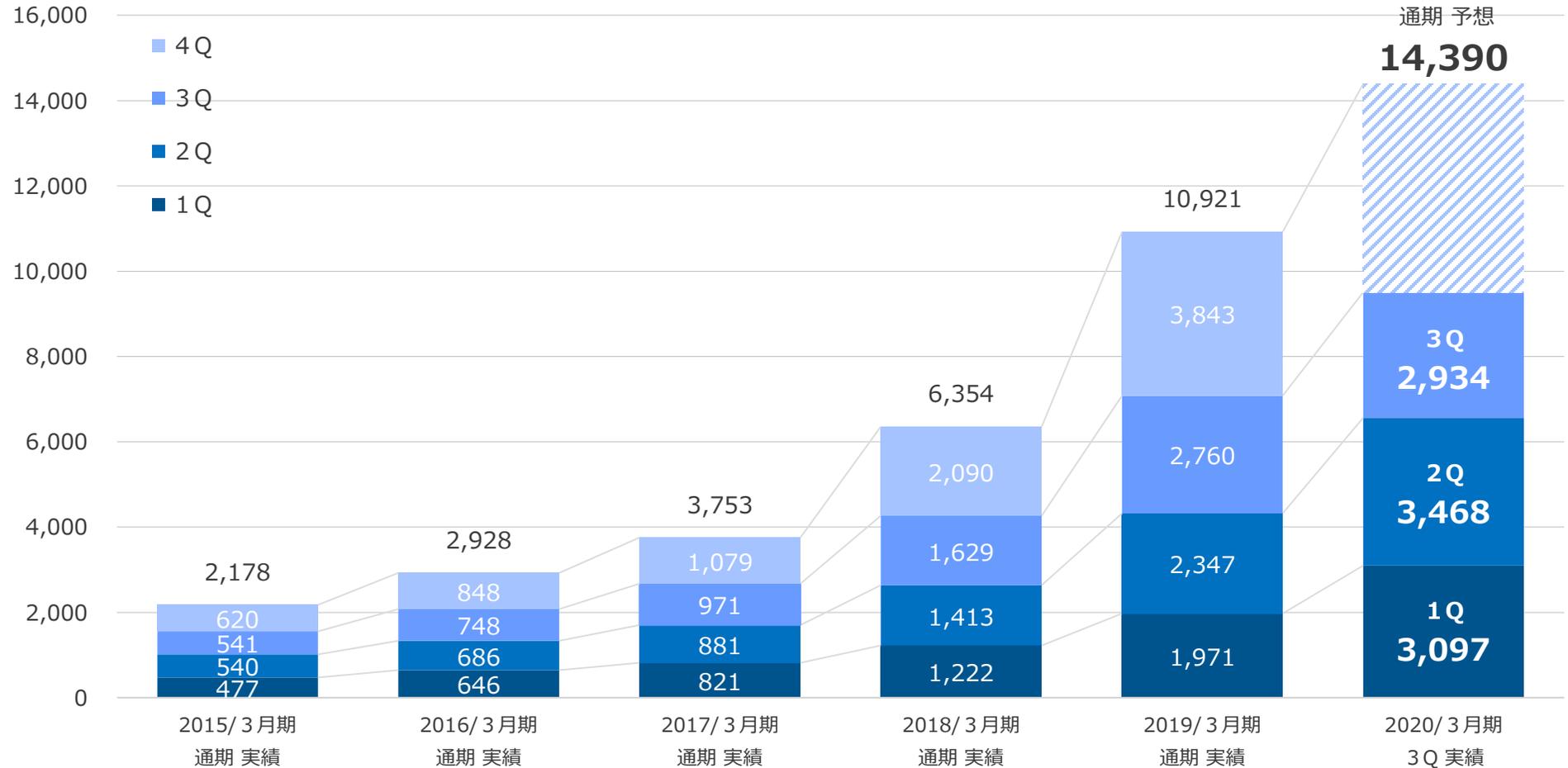
・HomeIT事業の拡大に向けた体制強化の伴う人件費の増加等による販管費及び一般管理費の増加。
・フォーメンバーズの体制強化、社宅管理代行業の取扱件数の拡大及びVR住宅展示場出店に伴う人件費等の増加。

※ AHN：Aeon Housing Network の略。イオンハウジングにおけるネットワーク店舗の呼称

年間売上高推移（四半期別）

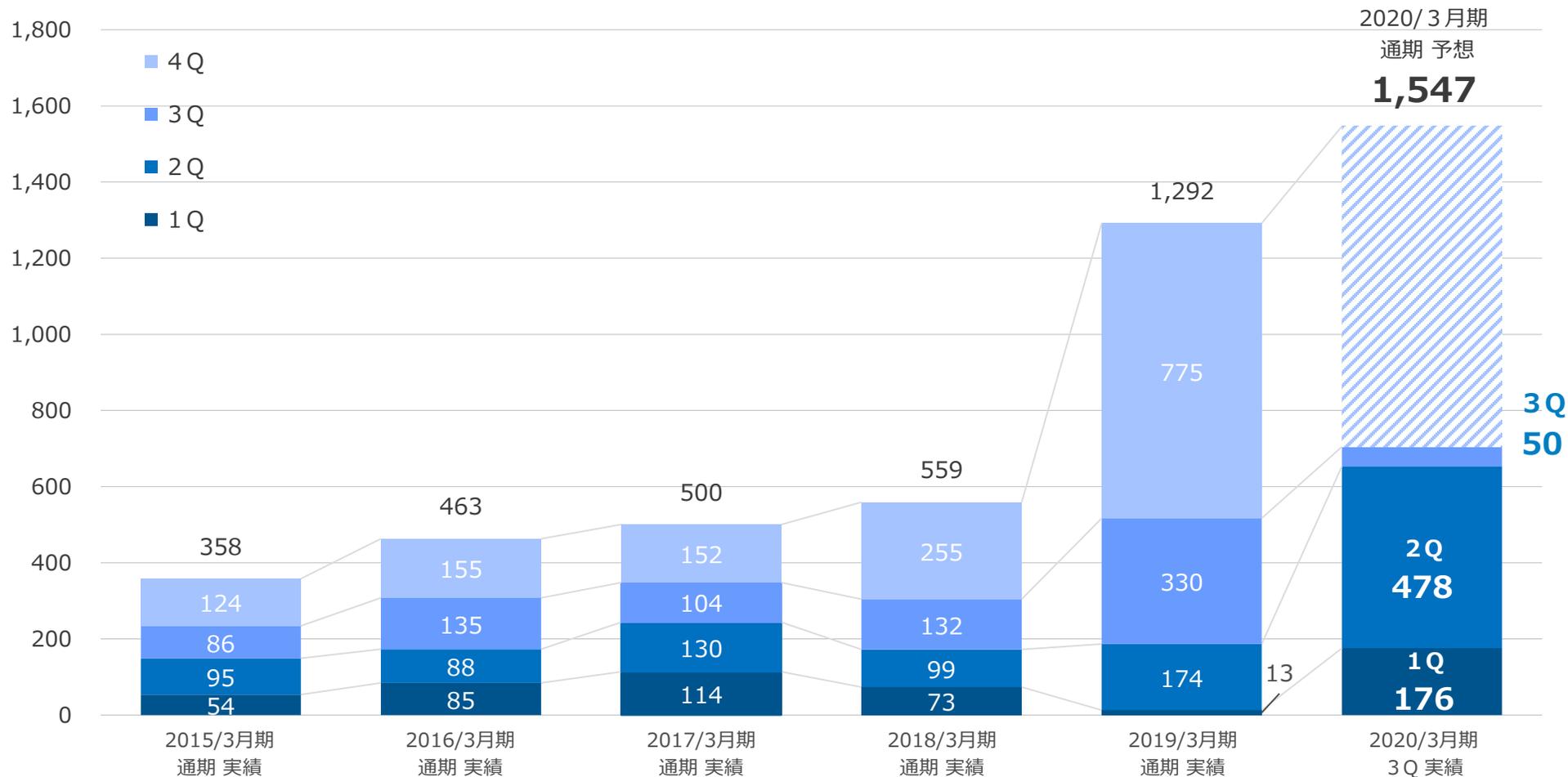
集合住宅向けISP事業は、大手包括契約提携先からの安定的な受注により前年同期比34.2%と好調に推移
フォーメンバース、社宅管理代行事業を含む不動産事業の売上増加も貢献

単位：百万円



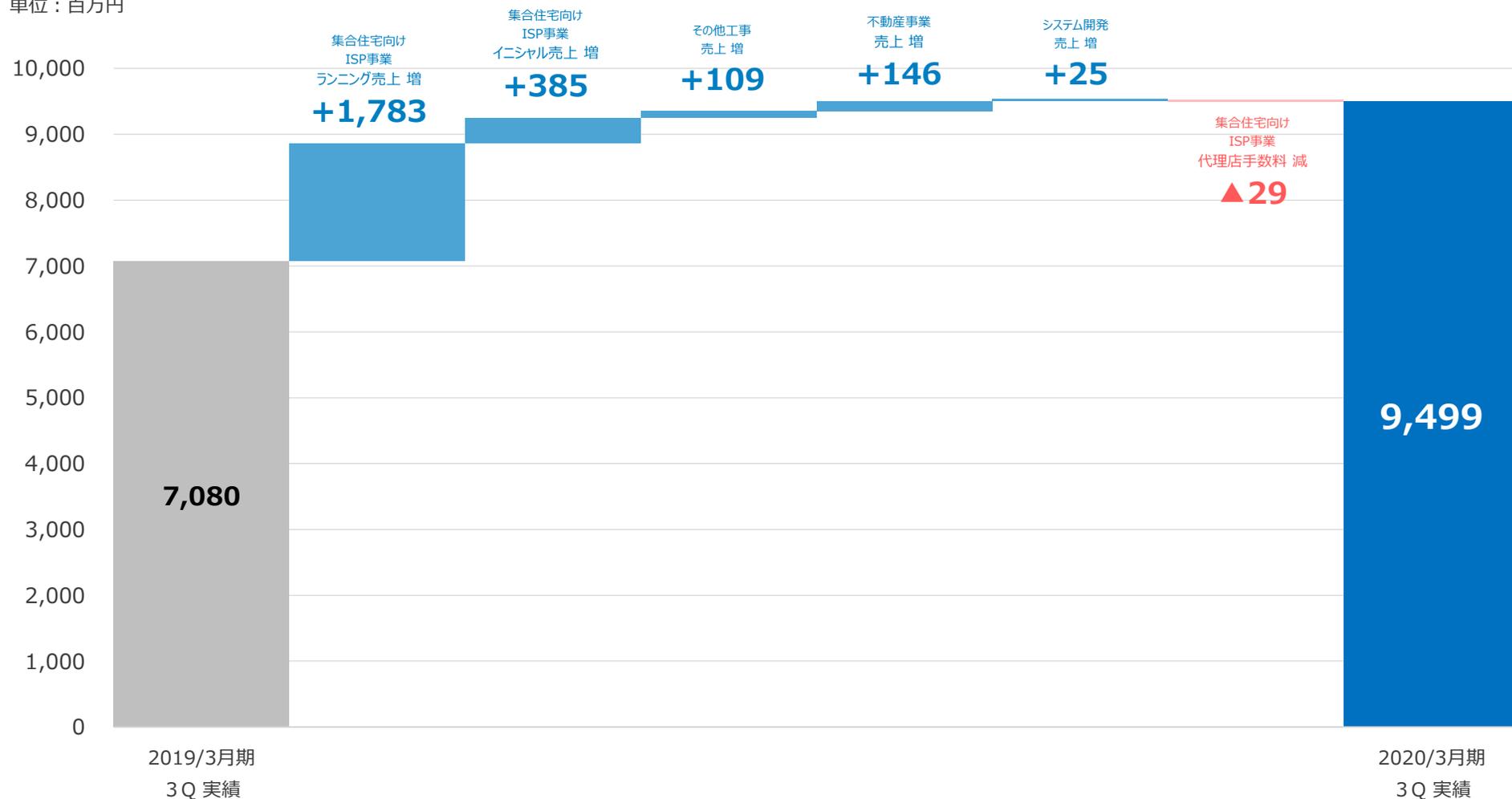
集合住宅向けISP事業においてサービス提供戸数は好調に推移し、体制強化に伴う人件費等の増加があったものの、前年同期比36.1%増

単位：百万円



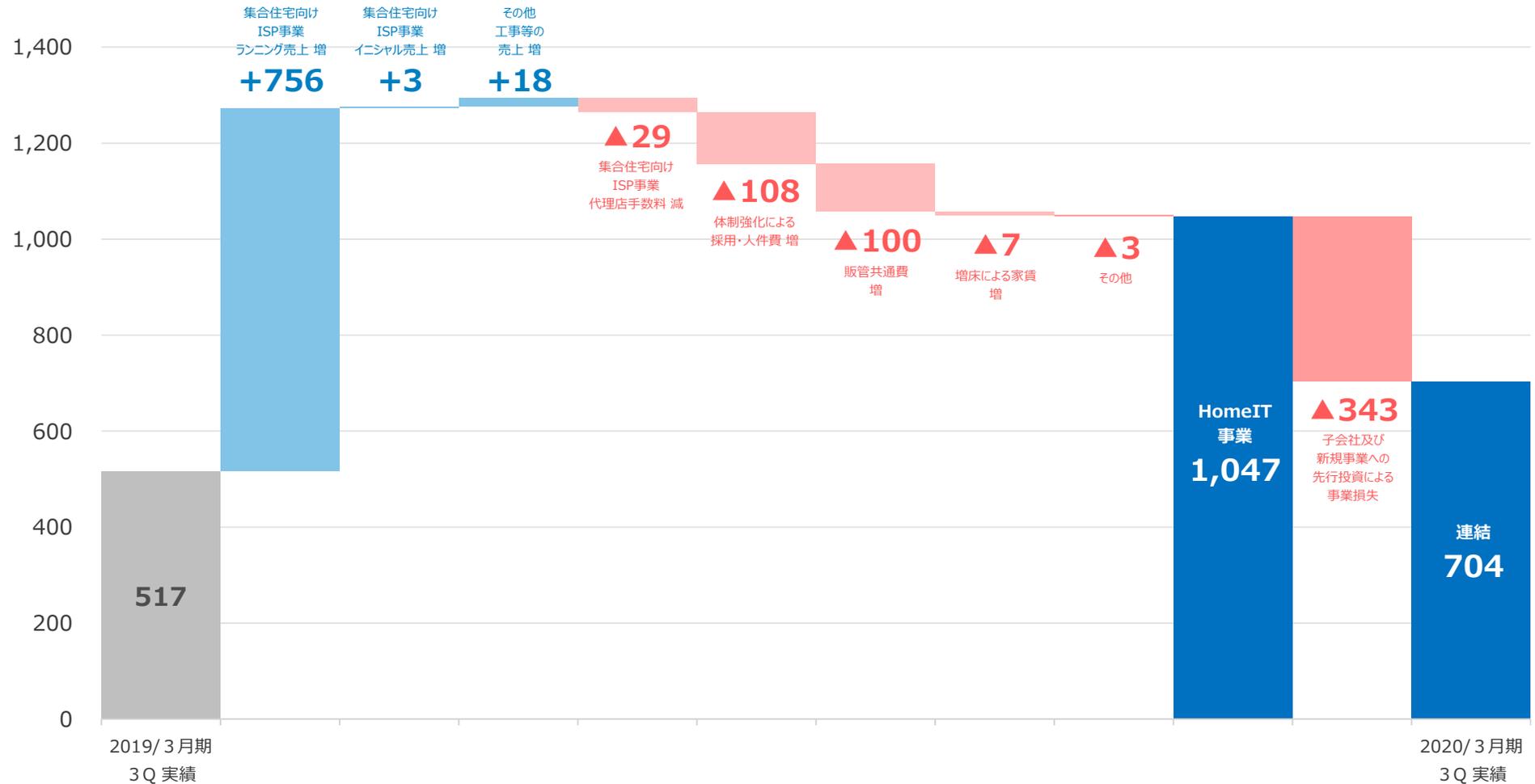
集合住宅向けISPサービスの提供戸数拡大に伴い、ランニング売上、イニシャル売上に加え、不動産事業の売上増加も寄与し、前年同期比 34.2%増と伸長

単位：百万円



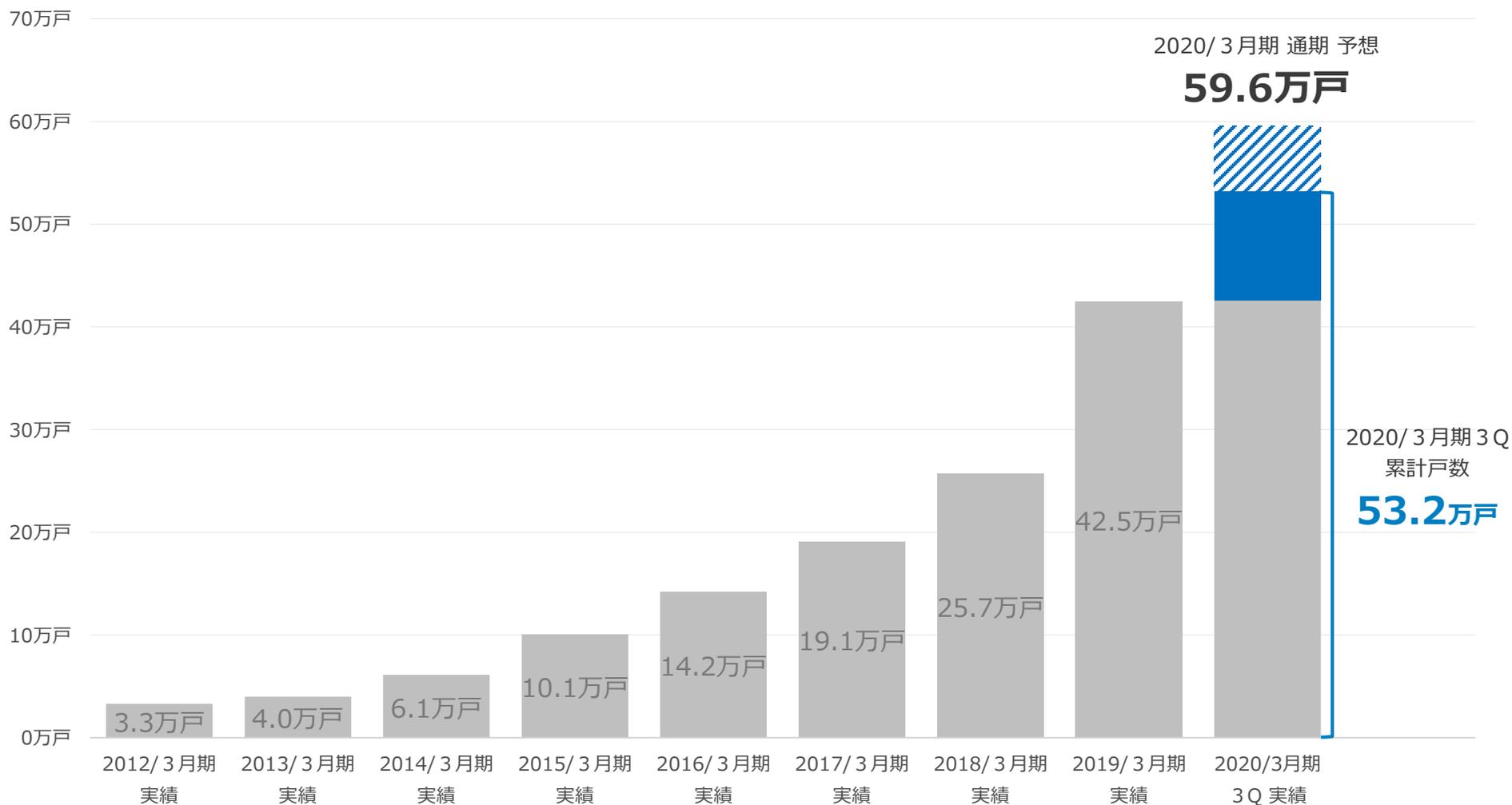
HomeIT事業は、引き続きOEM提供を中心としたサービス提供戸数の増加により、増益
 フォーメンバース及び社宅管理代行事業等の運営費用を吸収し、連結においても前年同期比 36.1%増

単位：百万円



集合住宅向けISP事業 サービス導入実績

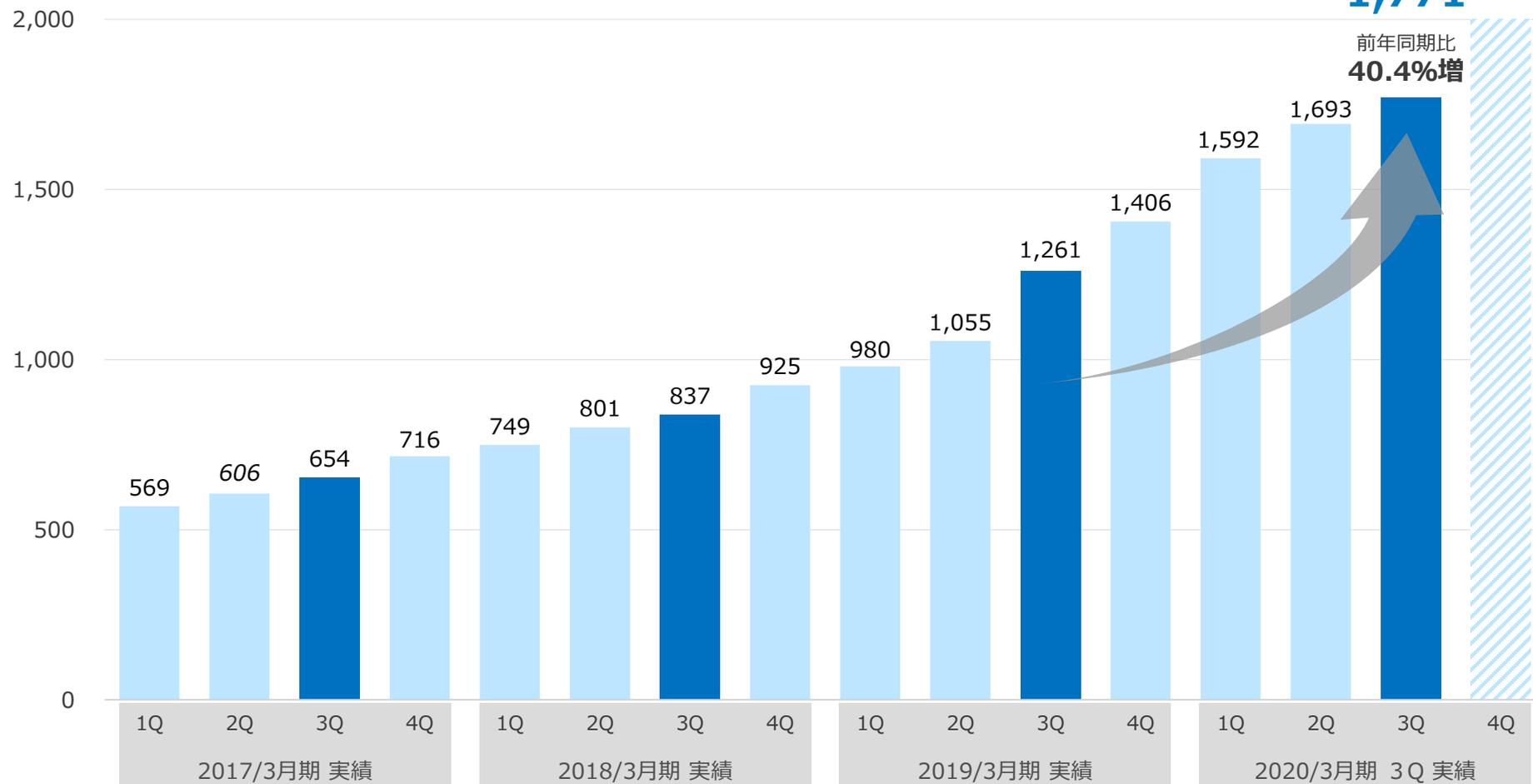
サービス提供戸数は、前期末42.5万戸に比べ、25.1%増の 53.2万戸となり、今期予想 59.6万戸に向けて順調に推移



集合住宅向けISP事業 ランニング売上推移

サービス提供戸数の増加により、ランニング売上も順調に積み上がり、前年同期比 40.4%増
収益基盤であるランニング売上最大化に向けて、サービス提供戸数の純増、サービスレベル向上に注力

単位：百万円

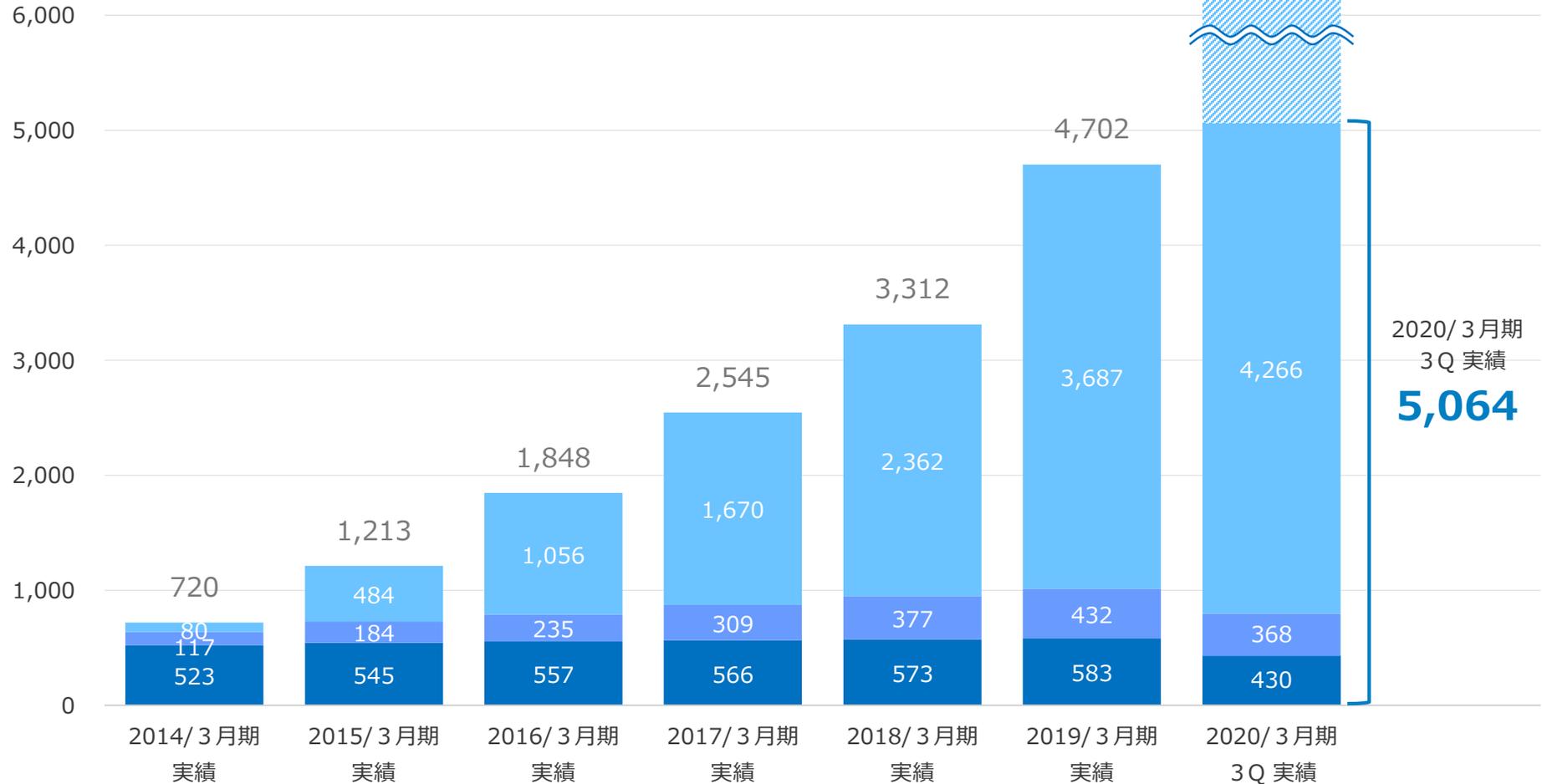


集合住宅向けISP事業 ランニング売上推移（カテゴリー別）

カテゴリー別のランニング売上は、OEM提供の大幅伸長、分譲・賃貸向けサービスについても、順調に推移

単位：百万円

■分譲 ■賃貸 ■OEM



トピックス (2019年11月～2020年1月)

トピックス ① 2019年11月14日リリース

【中部エリア 2 店舗目 「イオンハウジング イオンタウン四日市泊店」、2019年11月16日（土）オープン】

当社子会社の株式会社フォーメンバーズは、株式会社サクスホームとAHN※加盟契約を締結いたしました。本契約により、AHN加盟店舗として東海エリア 2 号店となる「イオンハウジング イオンタウン四日市泊店」を「イオンタウン四日市泊」内に2019年11月16日にオープンいたしました。

「イオンハウジング イオンタウン四日市泊店」は、イオンハウジングが25店舗（イオンモール直営店：5店舗、フォーメンバーズ運営店舗：7店舗、AHN加盟店舗：13店舗）を展開する中、26店舗目として出店する中部エリア 2 号店であり、AHN加盟店舗としては14店舗目となります。

■ 「イオンハウジング イオンタウン四日市泊店」概要

所在地：三重県四日市市泊小柳町 4 番 5 - 1 号 イオンタウン四日市泊 2 階

営業時間：10：00～21：00

定休日：年中無休



※AHN：Aeon Housing Network の略。イオンハウジングにおけるネットワーク店舗の呼称

トピックス ② 2019年12月13日リリース

【イオンハウジング イオンモール大日店、2019年12月20日（金）オープン】

当社子会社の株式会社フォーメンバーズは、株式会社CozyとAHN※加盟契約を締結いたしました。本契約により、Cozyは、AHN加盟店舗として「イオンハウジング イオンモール大日店」を「イオンモール大日」2階に2019年12月20日オープンいたしました。

「イオンハウジング イオンモール大日店」は、イオンハウジングが26店舗（イオンモール直営店：5店舗、フォーメンバーズ運営店舗：8店舗、AHN加盟店舗：13店舗）を展開する中、27店舗目としてCozyにより出店する店舗であり、AHN加盟店としては14店舗目となります。

■「イオンハウジング イオンモール大日店」概要

所在地：大阪府守口市大日東町1-18 イオンモール大日2階

営業時間：10：00～20：00

定休日：年中無休



※AHN：Aeon Housing Network の略。イオンハウジングにおけるネットワーク店舗の呼称

トピックス ③ 2020年1月16日リリース

【フォーメンバース、「イオンハウジング イオンスタイル碑文谷店」を株式会社スタイル・エッジREALTYへ譲渡】

当社子会社の株式会社フォーメンバースは、株式会社スタイル・エッジREALTYと締結した、AHN※加盟契約に基づき、「イオンハウジング イオンスタイル碑文谷店」を同社へ譲渡し、AHN加盟店として、2020年1月18日リニューアルオープンいたしました。

「イオンハウジング イオンスタイル碑文谷店」のリニューアルオープンにより、イオンハウジングが運営する店舗数は、27店舗（イオンモール直営店舗：5店舗、フォーメンバース運営店舗：7店舗、AHN加盟店舗：15店舗）となりました。

■ 「イオンハウジングイオンスタイル碑文谷店」概要」概要

所在地：東京都目黒区碑文谷4-1-1 イオンスタイル碑文谷7階

営業時間：9:00～20:00

定休日：年中無休



※AHN：Aeon Housing Network の略。イオンハウジングにおけるネットワーク店舗の呼称

トピックス ④ どこでも住宅展示場 リリース一覧

【全国のイオンモール店内に「どこでも住宅展示場™」を4店舗オープン】

当社とナーブ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：多田 英起）は、全国のイオンモール店内にモデルハウスを360度VRで体感いただける、「どこでも住宅展示場™」をオープンいたしました。

「どこでも住宅展示場™」をご活用いただくことにより、省スペースでの出展が可能で、初期費用・賃料ともに低コストに抑えることができます。さらに本サービスは、無人店舗のため接客も軽減されることから、人手不足が常態化している不動産業界において課題解決の一助として導入されるハウスメーカー様が増加しております。

■ 出展企業（50音順 商号略）※2020年2月以降ストア掲載予定

店舗名	イオンモール大和	イオンモール鈴鹿	イオンモール与野	イオンモールkaze
所在地	(神奈川県大和市)	(三重県鈴鹿市)	(埼玉県さいたま市)	(埼玉県越谷市)
リリース日	2019年12月9日	2019年12月9日	2020年1月10日	2020年1月10日
オープン日	2019年12月15日	2019年12月15日	2020年1月15日	2020年1月15日
出展企業	アキュラホーム湘南支店※	Ito Room	オガワホームAS	オガワホームAS
	加藤工務店	キャトルウッド	晃栄建設	晃栄建設
	三心	サンエイ工務店	鳥海建工	鳥海建工
	将伸建設※	天然樹ホーム	北洲	北洲
	ジュテックホーム	ビルテック・ユー	山井建設	山井建設
	新昭和ウィザース神奈川	やまりん		
	西川リビング	ラピアス デザイン		
	ワイズプロダクト※			

■ 「どこでも住宅展示場™」筐体イメージ



トピックス ⑤ 2019年12月11日リリース

【デロイトトーマツ主催「2019年アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500」でギガプライズが335位を受賞】

当社は、デロイトトーマツグループが発表したテクノロジー・メディア・通信（以下、TMT）業界の収益（売上高）に基づく成長率のランキング、「デロイト 2019年 アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500」において、過去3決算期の収益（売上高）に基づく成長率190.95%を記録し、500位中335位を受賞いたしました。

■ 「2019年 アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500」を受賞した日本企業（抜粋）

305	株式会社PKSHA Technology	ソフトウェア	機械学習技術等を利用したアルゴリズムの開発・ライセンス提供	227.09%
320	トピラシステムズ株式会社	ソフトウェア	迷惑情報フィルタシステムの開発・提供	205.84%
326	株式会社トレタ（未）	ソフトウェア	飲食店向け 予約／顧客台帳サービス	200.38%
335	株式会社ギガプライズ	通信	集合住宅向けISP事業、不動産事業などインターネット関連通信サービス事業者	190.95%
338	株式会社RS Technologies	ハードウェア	半導体製造装置の調整に用いるテスト用ウエハの再生加工受託	187.42%
339	株式会社セレス	メディア	モバイルサービス事業・フィナンシャルサービス事業	187.31%
341	AI CROSS株式会社（未）	通信	メッセージング、ビジネスチャット、AI Analytics各サービスの企画・開発・運営	185.91%

500

Technology **Fast 500**
2019 APAC **WINNER**